

図書館 通信



画：長田 清（登別美術協会）

豊かな時間を図書館で

令和4年
(2022年)

10



月号

第497号(第41巻第7号)

【目次】

- | | | | |
|----|--------------|-----|--------------------------|
| P1 | 50周年企画展のお知らせ | P6 | 職員コラム |
| P2 | 行事のお知らせと事業報告 | P7 | 職員のおすすめ本 |
| P3 | 文化講演会のお知らせ | P8 | 新着図書案内 |
| P4 | アーニス分館だより | P12 | カレンダーとお知らせ、
図書館施設のご案内 |
| P5 | 市民のひろば | | |

編集・発行 登別市立図書館
〒059-0012 登別市中央町5丁目21-1
電話 (0143) 85-4324 FAX (0143) 85-4325

URL <http://www.noboribetsu.ed.jp/~iinkai/library/>
E-mail toshokan@city.noboribetsu.lg.jp

登別市立図書館開館50周年記念企画展示

登別市立図書館ってどんなカンジ？ 登別市立図書館を表す漢字一字を教えてください！

登別市内図書館にて利用者の皆さまからご応募いただいた「登別市立図書館を表す漢字一字」を本館ロビーにて展示いたします。

2ヶ月間の募集期間中、多くのご応募をいただきありがとうございました。

嬉しいお言葉や図書館へのご意見、思わずハッとするようなものなど様々な「漢字一字」が集まり、図書館が持つ多様性を改めて実感する企画となりました。

これからも利用者の皆さまと共によりよい図書館づくりを目指してまいります。

展示場所 本館1階ロビー

展示期間 10月1日(土)～10月20日(木)

上記の展示期間中、ご希望の方へ開館50周年を記念した職員手作りの葉を本館1階ロビー・移動図書館車・各配本所にて葉をプレゼントします。
(用意数に限りがあります。ご了承ください。)



映画会

※会場は図書館3階会議室です。
入場無料、申込は不要です。

今月は1日です！（毎月第1土曜日に開催）

- こども映画会** 「雨ふり小僧」（アニメ 約30分）
10時30分～ ◎みんなが良く知る昔ばなしのアニメを上映します
※来月は「まんが世界昔ばなし」から厳選したエピソードを上映します。
- 名画鑑賞会** 「嵐が丘」（105分）
13時30分～ ◎兄妹のように育った2人口マンズを描いた傑作を上映します。
※来月は「アルジャーノンに花束を」を上映します。

おはなし会

※会場は①アーニス分館、②③図書館3階会議室です。
入場無料、申込は不要です。

- ① **デジタル分館おはなし会**（電子絵本や電子紙芝居の読み聞かせ）
日時 10月 1日（土） 14時より **※毎月第1土曜日**
- ② **えほんのへやのおはなしかい**（絵本や紙芝居の読み聞かせ）
日時 10月 8日（土） 14時より **※毎月第2土曜日**
- ③ **おはなしほけつと**（絵本や紙芝居の読み聞かせ、エプロンシアターなど）
日時 10月22日（土） 13時30分より **※毎月第4土曜日**



インターンシップ受け入れ

9月8～9日の2日間にかけて室蘭東翔高等学校の生徒1名が本館でインターンシップ活動を行いました。

本の貸出返却などの奉仕業務以外にも、本の受け入れ作業や修理などいろいろな業務を体験してもらいました。特に本を棚に戻す仕事を楽しんで作業してもらえたようです。

短い期間ではありましたが、ありがとうございました。

*図書館では毎年定期的にインターンシップ・職業体験の受け入れを行っています。

慣れない仕事でお待たせすることもあるかと思いますが、温かく見守っていただけますよう、よろしくお願ひします。



事業のお知らせ

文化講演会 『吉村昭と北海道』 共催 北海道立文学館

日時 11月3日(祝・木) 午後1時30分～3時

講師 平原一良氏(公益財団法人 北海道文学館理事長)

会場 登別市立図書館3階会議室

定員 30名(申込不要・直接会場にお越しください)



2010年11月27日～2011年2月6日、札幌の北海道立文学館で、特別展「吉村昭と北海道 歴史を旅する作家のまなざし」が開催されました。

この特別展の展示パネルや資料を道立文学館からお借りして、登別市立図書館では、その翌年2012年11月13日～29日に、ロビー展示「吉村昭と北海道」を開催しました。(写真はそのときの模様)

今回、再びこのテーマで、北海道立文学館との共催による講演会を行ないます。併せて1階ロビーで関連展示も行ないます。

ロビー展示 10月21日(金)～11月12日(土)

事業報告

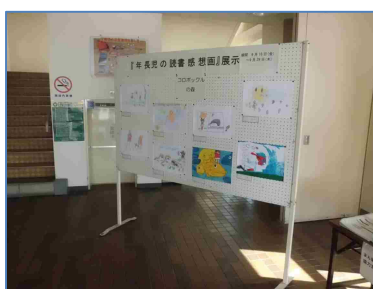
幼稚園保育所の年長児の読書感想画展を開催しました

9月16日(金)～29日(木)の期間、市内幼稚園保育所の年長児による読書感想画展を本館・鷺別コミュニティセンター、登別婦人センターの3か所で行いました。

2020、2021の休止期間を経て2年ぶりに開催され、展示期間中は来館した多くの方がクレヨンや絵の具で描かれたにぎやかな感想画を楽しんでいました。



鷺別コミュニティセンター



登別婦人センター



本館1階ロビー

アーニス分館だより

アーニス分館では

- ◆ 「今月のおすすめ」の展示を行っています。
- ◆ 「国立国会図書館デジタルコレクション」
「歴史的音源」を利用できます。
- ◆ オンライン・データベースを利用できます。
- ◆ DVDを視聴できます。
- ◆ 見やすい大活字本もあります。
- ◆ 雑誌の最新号の一夜貸しを行っています。
- ◆ 新聞コーナーでは読売新聞と室蘭民報を
ご覧いただけます。



おしらせ



登別市制施行50周年記念事業市民実行委員会より寄贈された『Be Smile プロジェクト』の一環として北海道登別明日中等教育学校の生徒と共同で制作したオリジナルの紙芝居『私も君も誰かのヒーロー』は、アーニス分館内の絵本コーナーの赤い椅子横に展示してあります！希望する方に紙芝居・舞台・拍子木・収納バッグをセットで貸出いたしますので、カウンターにお申しつけ下さい。



* 紙芝居は登別市立図書館でも所蔵しています。ご都合の良い場所をご利用ください。

《新刊おすすめ紹介》

楽しくできる! DIYで作る家具・小物

山田芳照/著

ナツメ社



これから家具作りを挑戦してみたい方、DIYに興味がある方の為に実際のサイズが分かるように写真付きで解説されています。

まずは自分好みの物を、基本から学んでチャレンジしてみてください。どんどん上達して世界に一つだけのオリジナル家具や小物を作ってみてはいかがでしょうか。
作るのも生活が楽しくなるかも！



図書館で見つけた本

私は野鳥の生息状況を調査し、自然の息吹を感じながら野山を散策しています。更に、畑を耕さずに草を生やしたままで野菜を栽培する自然農法を行っています。

10年程前に、南米の方にたっぷり砂糖を入れた煮豆を食べていただいたら、お菓子みたいでとても食べられないと言われました。驚いた事に彼らは、殆ど味付けせずに豆本来の味を感じながら食べるか、少し塩を加えて食べると言っていました。お米を食べず、トウモロコシの粉や豆を毎日食べるので、甘い煮豆では飽きてしまう様です。彼らの具体的な調理方法が解らないので、料理番組のレシピを調べたり料理教室に行ったり聞いたりしましたが解らないままになっていました。

偶々、図書館で「豆くう人々 世界の豆探訪記」(長谷川 清美/著、農山漁村文化協会発行)という本を見つけました。

世界各国を10年間も訪ね歩いて、30の国エピソードをまとめたものでした。

様々な豆レシピと栽培方法が紹介されていたのです。さらに、先祖代々から栽培して来た豆の種を集めて保存している処も紹介されていました。我が国で売られている野菜の種は殆どがF1(一代交配種)で、在来の種が入手し難くなっています。

また、化学肥料を使うとたくさん収穫できるけれど、自然に近い方法で栽培した方が美味しいと言って、家庭菜園では伝統的な自然のままの栽培を行っていることも紹介されていました。この本のお陰で豆の調理の疑問が解決できました。

私が図書館に行く時は、事前に目的の本があるかウェブ検索してから行く事が多いです。登別市の図書館になくても各地の図書館や道立図書館から取り寄せてもらえるので重宝しています。また、今回の様に何となく本棚を眺めていて興味深い本に出会ったときは感激ものです。

昨今は本屋さんが少なくなったので、図書館は貴重な場所です。





「やる気スイッチ」

秋ですね。食欲の秋、読書の秋、芸術の秋、スポーツの秋等々、秋は色々な楽しみがありますが、今年の秋はどれをテーマに過ごそうか…。

突然ですが、最近よく衰えを感じます。平らな地面に躓いたり、ギックリ首になったり、お店で何を買うか思い出せなかったり、脂っこい物があまり食べられなくなったり、傷の治りがやたらと遅かったり…。

挙げ出したらきりがないので、あとは割愛しますが、この衰えて、なまった体を改善するには運動するしかないようですね。ということで、今年はスポーツの秋に決定です。

しかし、なかなか運動をする気にはなれません。老化現象に対抗したいという気持ちはあるのですが、面倒くさがりな性格が邪魔をし、やる気スイッチがなかなか入りません。

やる気スイッチを入れてくれる、何か、きっかけになるような良い本はないかなと、運動もせず、探していたのですが最近いい本を見つけました。

『最強脳 「スマホ脳」ハンセン先生の特別授業』（アンデシュ・ハンセン著、新潮社発行）という本です。室蘭市図書館所蔵の本ですので、予約をし取り寄せて読んだのですが、やる気スイッチを入れてくれる、とてもためになる一冊でした。

この本は元々スウェーデンで、子供でも読めるようにと書かれた本です。日本では大人向けに翻訳されて出版されているのですが、難しい言葉はなく、分かりやすい表現で書かれていて、読みやすくとても参考になる本でした。

内容は、兎に角運動をすることが、脳にはとても良いということが書かれています。週3回30分間、どんな運動でもよいので心臓がドキドキして、なるべく息が上がるような運動を続けることで、脳が鍛えられるそうです。

鍛えられることにより、ストレスに強くなる、幸せな気分になる、集中力が上がる、発想力が豊かになる、ゲームが上手くなる、記憶力が良くなる、などの効果があるそうです。大切な点は3つ。

1. 脳の成長は止まることがないので、脳はいつでも変えられるし、成長させられる。
2. 脳を助ける一番良い方法は運動である。
3. 脳はどんな運動をしているかは気にしないので、とにかく運動さえすればよい。

という、この3点が大切とのこと。

この本を読み終わった瞬間、何年間もしまい込んでいた、運動靴を出しました。

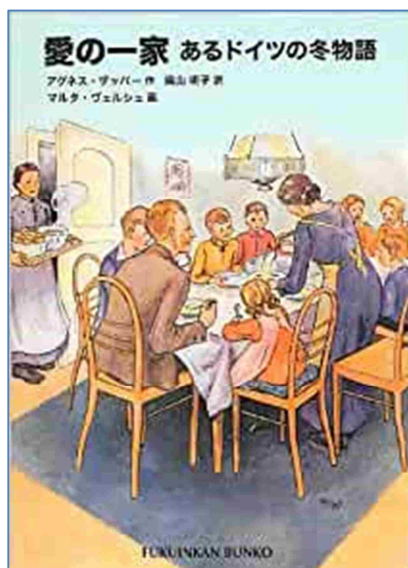
運動することにこんな良い効果があるなんて、学校では教わらなかったですね。

この3点を忘れずに、運動を始めようと思います！



愛の一家 あるドイツの冬の物語

アグネス・ザッパ―／作 遠山 明子／訳 福音館書店／発行



私が小学生の頃に読んだお話しです。

とても明るく楽しい一家ですが、次々に色々な騒動が起き、はらはらします。こども向けの本ですが、大人が読んでもためになる本だと思います。道徳を教えるにも良いでしょう。

陽気な音楽教師の父、優しい母、個性豊かな7人の子供がいるにぎやかなペフリング一家。

決して裕福ではなく、一家にはさまざまな騒ぎが起こりますが、みんなで知恵を出し合い、助け合って解決していく様子がユーモラスに語られています。

また、両親と子どもたちも、ひとりひとりが個性的に描か

れているのも魅力です。

100年以上も前に出版された、ドイツの冬のお話しです。

電子書籍紹介

南極料理人の悪ガキ読本 北海道旨いぞレシピ付き

西村 淳／著 亜璃西社／発行



著者は、第30次・第38次南極観測隊員として2度にわたって南極へ赴き、その料理の腕を生かして、第38次では隊員たちの食事を一手に賄う南極料理人として大活躍しました。

その卓越した料理センスとユニークなキャラクターのルーツは、破天荒な少年時代にありました。北海道の田舎町で過ごした思い出をお婆ちゃんの手料理と教えも交えて綴られた懐かしくもパワフルなエッセイです。北海道の食材で作る南極料理人ならではの簡単クッキング「北海道旨いぞレシピ」も収録されています。

みなさんも、このレシピに挑戦してみませんか！

新着図書案内 令和4年10月 No.1

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書名	著者	書名	著者
0 総記		道の駅で楽しむグルメ温泉エンタメガイド 北海道版	八重洲出版
ほっかいどう図書館物語 明治・大正期	藤島 隆	まち歩き札幌の歴史	赤谷 正樹
あなたのなつかしい一冊	池澤 夏樹	ある校長の樺太・台湾旅日記	上野 幹久
定本本屋図鑑 永久保存版	本屋図鑑編集部	3 政治・経済・社会・教育	
1 哲学・宗教		● 年寄りには本気だ はみ出し日本論	養老 孟司 池田 清彦
亡き者たちの訪れ	若松 英輔	左傾化するSDGs先進国ドイツで今、 何が起きているか	川口マーン恵美
哲人たちの人生談義	國方 栄二	小学生の勉強は習慣が9割	菊池 洋匡
怖い間取り 3 事故物件怪談	松原 タニシ	日本にレイシズムがあることを 知っていますか？	原 由利子
気軽に行きたい四国遍路旅	後藤 さおり	成年後見制度の落とし穴	宮内 康二
死海文書 発見から75年後の真実	ジャン・ ピエール・イスブ	Xデイ到来 資産はこう守れ！	藤巻 健史
2 歴史・地理		地図とデータで見る資源の 世界ハンドブック	ベルナデット・ メレンヌ＝シュマケル
縄文人と弥生人	坂野 徹	南洋の日本人町	太田 尚樹
古墳図鑑 訪れやすい全国の古墳300	青木 敬	マンガでわかる！税金のすべて '22～'23年版	須田 邦裕監修
日本の古代豪族100	水谷 千秋	凜として灯る	荒井 裕樹
● 江戸500藩全解剖	河合 敦	〈サラリーマン〉のメディア史	谷原 吏
日清・日露戦史の真実	渡辺 延志	マンガでわかる！年金のすべて '22～'23年版	内山 晃監修
大東亜共栄圏	安達 宏昭	君にもできる刃物犯罪対処マニュアル	SOU 二見 龍
文藝春秋が見た戦争と日本人	保阪 正康 辻田 真佐憲	逃げるが勝ち 脱走犯たちの告白	高橋 ユキ
日ソ戦争 南樺太・千島の攻防	富田 武	福祉サービスの法律と手続き	若林 美佳監修
● 悲しみの夏 北海道空襲を忘れない	菊地 慶一	ペアレントクラシー「親格差時代」の衝撃	志水 宏吉
地図でスッと頭に入る中国戦国時代	渡邊 義浩監修	ルポ誰が国語力を殺すのか	石井 光太
地政学×歴史で理由がわかるロシア史	祝田 秀全監修	生活科学部・家政学部	木村 由香里
世界史を変えた独裁者たちの食卓 上・下	クリスティアン・ ルドー	発達障害「できないこと」には理由がある！	かなしろ にゃんこ。
平氏 公家の盛衰、武家の興亡	倉本 一宏	江戸の道具図鑑	飯田 泰子
大久保利通「知」を結ぶ指導者	瀧井 一博	砂糖の日本史	江後 迪子
転生 満州国皇帝・愛新覚羅家と天皇家の昭和	牧 久	世界珍食紀行	山田 七絵
我が人生 ミハイル・ゴルバチョフ自伝	ミハイル・ ゴルバチョフ	葬儀！	ジュリエット・カズ
世界の魅力的なビーチと湖	地球の歩き方編集部	目に見えない戦争	イヴオンヌ・ ホフシュテッター
県境マニアと行くるっとふしぎ県境ツアー	田仕 雅淑	サイバー戦争終末のシナリオ 上・下	ニコール・ パーロース
今こそ学びたい日本のこと	蜂谷 翔音 松本 まさ	女性兵士という難問	佐藤 文香
しまずかん	こにし けいほか	● 特権を問う ドキュメント・日米地位協定	毎日新聞取材班
神話ゆかりの地をめぐる 古事記・日本書紀探訪ガイド 新装改訂	記紀探訪倶楽部	日本の絶滅危惧知識	吉川 さやか
るるぶ縄文	JTBパブリッシング	● 忘れられた日本の村 増補版	筒井 功

新 着 図 書 案 内 令和4年10月 No.2

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
私は自衛官 九つの彼女たちの物語	杉山 隆男	巻き爪は切るな！	寺建 文博
4 自然科学・医学		運動器・整形外科の基本	石井 賢監修
偉人たちの挑戦 3 物理学編 2	東京電機大学	妊娠の新しい教科書	堤 治
一度読んだら絶対に忘れない 物理の教科書	池末 翔太	食事でムセない！飲み込みづらい声がかすれるセキ 込む口が濁くを克服！のどを鍛える長生きうがい	平野 浩彦
読むだけで身につく化学千夜一夜物語	太田 博道	骨は知っている 声なき死者の物語	スー・ブラック
化学者になるための本	齋藤 勝裕	「呪いの言葉」の処方箋	井上 智介
地球を掘りすすむと何があるか	廣瀬 敬	偏食・少食・野菜いやいや	室田 洋子 小川 雄二
天変地異の地球学	藤岡 換太郎	40代からシニアまで睡眠の悩み	三島 和夫監修
日本の自然風景ワンダーランド	小泉 武栄	● 血流ゼロトレ	堀江 昭佳 石村 友見
いま、この惑星で起きていること	森 さやか	人生が変わる1分姿勢教室	しょうじ
空の見つけかた事典	武田 康男	ほんとうの医療現場の話をしよう	高須賀 とき
富士山測候所のはなし	佐々木 一哉ほか	痛み・しびれが消える決定版きくち体操	菊池 和子
化石の復元、承ります。	木村 由莉監修	5 技術・工業・家事	
採集と見分け方がバッチリわかる アンモナイト図鑑	守山 容正	快適なトイレ	日本トイレ協会
恐竜超世界IN JAPAN	植田 和貴	47都道府県・城郭百科	西ヶ谷 恭弘
神秘的で美しい石図鑑	須田 布由香	代表作でわかる世界の建築史入門	田所 辰之助監修 川嶋 勝監修
● 化石が語るサルの進化・ヒトの誕生	高井 正成 中務 真人	日本の水族館五十三次	宮沢 洋 Office Bunga
全国クセすご水族館図鑑	さかなのおにいさん かわちゃん	日本人が夢見た満洲という幻影	船尾 修
カタニア先生は、キモい生きものに夢中！	ケネス・カタニア	● 家づくりははじめからおわりまで	鈴木 敏彦 萱沼 宏記
もえる！いきもののりくつ	中田 兼介	自動車のしくみパーフェクト事典 第2版	古川 修監修
街なか葉めぐり虫さんぽ	とよさき かんじ	自分でできる！バイク・メンテナンス	源
きらわれ虫の真実	谷本 雄治	IT弁護士さん、YouTubeの 法律と規約について教えてください	河瀬 季
びっくり深海魚 世にも奇妙なお魚物語	尼岡 邦夫	日本の大砲とその歴史	中江 秀雄
人と魚の不思議な関係	ボルメランジェ・ エチアン	よくわかる最新代替肉の基本と仕組み	齋藤 勝裕
面白くて眠れなくなる脳科学	毛内 拓	じわじわくる文具	松岡 厚志
最小にして人類最大の宿敵 病原体の世界	旦部 幸博 北川 善紀	エコな毎日	中嶋 亮太 古賀 陽子
最強デコルテほぐし	石垣 英俊	楽しくできる！DIYで作る家具・小物	山田 芳照
● ストレス脳	アンデシュ・ ハンセン	手作りしたいキッズのへんしん服	ブティック社
感覚過敏の僕が感じる世界	加藤 路瑛	日本一の洗濯屋が教える 汚れ落としの神ワザ	洗濯ブラザーズ監修
医者僕が認知症の母と過ごす 23年間のこと	森田 豊	ミシンでダダダ…！余ったハギレでなに作る？	ブティック社
腸を整えなければバナナを食べた ほうがいいこれだけの理由	小林 弘幸	すみっこぐらしフェルトマスコット	佐々木 公子
新生児科医・小児科医 ふらいと先生の子育て 「これってほんと？」答えます	今西 洋介監修	寝たままペタ腹！股関節ほぐし	Naoko
ステージ4の緩和ケア医が実践する がんを悪化させない試み	山崎 章郎	Yuuのラクうま♡よくばりキッチン	Yuu

新着図書案内 令和4年10月 No.3

●印は今評判の本です。(電話やメール・ホームページでも予約を受け付けています)

書名	著者	書名	著者
5 技術・工業・家事		書痴まんが	山田 英生
バズレシピ 史上最強の痩せめし編	リュウジ	紙バンドで楽しくミニチュアの世界	村田 美穂
発酵パワーで元気になるみそレシピ	大瀬 由生子	図説ヨーロッパの装飾文様	浜本 隆志
なつかし洋食あかめけ和食 一生好きな町中華	レシピサイト Nadia監修	百色図鑑 四季彩言の葉	北山 建穂
エハラ家の楽しすぎる ホットプレートごはん	エハラ マサヒロ 江原 千鶴	● 終止符のない人生	反田 恭平
きれいに年を重ねるための たんぱく質ごはん	ワタナベ マキ	まるごとマンダリンの本	吉田 剛士
● 簡単料理は簡単か？	有元 葉子	知識ゼロからの歌舞伎入門	松本 幸四郎監修
「酢」のレシピ		マイ修行映画	みうら じゅん
鶏むねダイエット 最強たんぱく質レシピ150	エダジュン	阿川佐和子のこの嘶家に会いたい	阿川 佐和子
おうちで作れる実験スイーツレシピ	sachi__homemade	● キツネ潰し	エドワード・ブルック=ヒッチン
おうちで楽しむお菓子の本	空想喫茶トラノコク	● SHO-TIME 大谷翔平メジャー120年の歴史を変えた男	ジェフ・フレッチャー
おうちパン1年生の本	門間 みか	焚き火入門	川口 拓
● 日本ご当地アイス大全	アイスマン福留	8 言語	
ぼくらは人間修行中	二宮 敦人	ことばと算数 その間違いにはワケがある	広瀬 友紀
ただ、一緒に生きている	坂本 美雨	漢字はコワくない クイズ120問	笹原 宏之
ホットケーキミックスだから おいしいお菓子	ホットケーキさん。	913 日本の小説	
無印良品ラクして片づく収納術	主婦の友社	やっと訪れた春に	青山 文平
6 産業・商業		● 家庭用安心坑夫	小砂川 チト
日本が飢える！世界食料危機の真実	山下 一仁	ギフトッド	鈴木 涼美
● 都会を出て田舎で0円生活はじめました	田村 余一 田村 ゆに	号外！幕末かわら版	土橋 章宏
家庭菜園の新病害虫対策	ブティック社	● 紙の鼻 ハーシュソサエティ	貫井 徳郎
野菜と果物すごい品種図鑑	竹下 大学	マイ・プレゼント	青山 美智子
岩合光昭の日本ねこ歩き	岩合 光昭	金網の向こう ぼくは米軍基地にある小学校に一年間通った	向山 貴彦
● ハチのいない蜂飼ひ	西村 玲子	修羅奔る夜	伊東 潤
いちばんよくわかる！ カメの飼ひ方・暮らし方	だつくす小峰	● とんこつQ&A	今村 夏子
金魚いろ×かたち謎解き図鑑	大森 義裕	紅だ！	桜庭 一樹
地理学で読み解く流通と消費	土屋 純	● 小さき王たち 第2部 泥流	堂場 瞬一
75歳、 交通誘導員まだまだ引退できません	柏 耕一	作家刑事毒島の嘲笑	中山 七里
応援消費	水越 康介	● こいごころ (「しゃばけ」シリーズ 21)	畠中 恵
ザ・ダークパターン	仲野 佑希	その殺人、本格ミステリに仕立てます。	片岡 翔
寝台特急追跡乗車記	南 正時	● 終活中毒	秋吉 理香子
7 芸術・スポーツ		幻告	五十嵐 律人
リ・アルティジャーニ ルネサンス画家職人伝	ヤマザキ マリ	煉獄蝶々	岩井 志麻子

新 着 図 書 案 内 令和4年10月 No.4

広報のほりべつでも新着図書の紹介をしています。

書 名	著 者	書 名	著 者
見習医ワトソンの追究	鏑木 蓮	腹を割ったら血が出るだけさ	住野 よる
● チンギス紀 14 万里	北方 謙三	殺人者の白い檻	長岡 弘樹
きらめきを落としても	鯨井 あめ	裏切りのギフト	穂波 了
● アナベル・リイ	小池 真理子	京都・化野殺人怪路	梓 林太郎
水平線	滝口 悠生	ぼくらに嘘がひとつだけ	綾崎 隼
武漢コンフィデンシャル	手嶋 龍一	● #真相をお話します	結城 真一郎
プリンシパル	長浦 京	9 その他の文学	
● 財布は踊る	原田 ひ香	松本清張推理評論集 1957-1988	松本 清張
● その本は	又吉 直樹 ヨシタケ シンスケ	● 鶴見俊輔、詩を語る	鶴見 俊輔
● よって件のごとし(三島屋変調百物語 8)	宮部 みゆき	366日文学の名言	頭木 弘樹 品川 亮
きときと夫婦旅	椰月 美智子	文豪の家 新装版	高橋 敏夫監修 田村 景子
● 嫌いなら呼ぶなよ	綿矢 りさ	森鷗外 学芸の散歩者	中島 国彦
最後の鑑定人	岩井 圭也	寺山修司詩集	寺山 修司
ゴジラS. P	円城 塔	工藤直子詩集	工藤 直子
死んでいる私と、私みたいなたちの声	大前 粟生	宮沢賢治詩集	宮沢 賢治
青く滲んだ月の行方	青羽 悠	知識ゼロでも楽しく読める！古事記	谷口 雅博監修
はぐれ鴉	赤神 諒	● あした何着よう(美女入門 20)	林 真理子
凍る草原に鐘は鳴る	天城 光琴	ただいまを生きる 禅の生き方	水上 勉
茜さす日に嘘を隠して	真下 みこと	● 日本人の真価	藤原 正彦
● 星屑	村山 由佳	まるまる徹夜で読み通す (井上ひさし発掘エッセイコレクション 2)	井上 ひさし
ハル、色 竹本義太夫伝	岡本 貴也	自由対談	中村 文則
リセット (「リカ」シリーズ 7)	五十嵐 貴久	人間ってなんだ	鴻上 尚史
白子の柚子釜(一膳めし屋 丸九 4)	中島 久枝	● スマホになじんでおりません	群 ようこ
蹴れ、彦五郎	今村 翔吾	優しい地獄	イリナ・グリゴレ
先祖探偵	新川 帆立	怪談未満	三好 愛
十津川警部哀悼の列車が走る	西村 京太郎	● そして誰もゆとらなくなった	朝井 リョウ
上田合戦仁義(三河雑兵心得 9)	井原 忠政	この場所、何かがおかしい	最東 対地
嫌われ者の矜持	新堂 冬樹	パーキンソン病と共に 25年の軌跡	松井 理恵
或るアメリカ銃の謎	柄刀 一	親父の納棺	柳瀬 博一
ほどなく、お別れです 3 思い出の箱	長月 天音	ロンドン・アイの謎	シヴォーン・ダウド
拝啓交換殺人の候	天祢 涼	ホットミルク	デボラ・レヴィ
空を駆ける	梶 よう子	彼女の思い出／逆さまの森	J. D. サリンジャー
クローゼットファイル (仕立屋探偵桐ヶ谷京介 2)	川瀬 七緒	ニホンジン	オスカー・ ナカザト

コロナ禍のため貸出冊数を無制限とします

通常は貸出冊数制限10冊のところ、下記の期間中は貸出冊数を無制限といたします。冊数の制限はありませんが、貸出期間の2週間でお読みになれる範囲内でご利用ください。

実施期間 令和4年2月1日（火）～令和5年3月31日（金）

実施施設 登別市立図書館 全館
（本館・アーニス分館・移動図書館車こぐま号・
鷺別コミュニティセンター・登別配本所）



図書館カレンダー 令和4年(2022年) 10月

日	月	火	水	木	金	土
						1 映画会 デジタル おはなし会
2	3 本館休館	4	5	6 分館休館 ブックスタート	7	8 えほんのへやの おはなし会
9	10 スポーツの日 本館休館	11 祝日振替 本館休館	12	13 分館休館	14	15
16	17 本館休館	18	19	20 分館休館	21	22
23	24 本館休館	25	26 ライブラリー スタート おはなし会	27 分館休館	28 図書整理日 本館休館 分館休館	29 おはなしほけっと
30	31 本館休館	11/1	11/2	11/3 本館特別開館 分館休館	11/4	11/5 映画会

図書館施設案内

	本館	アーニス分館	鷺別配本所	登別配本所	こぐま号
住所	中央町5-21-1	中央町4-11	鷺別町3-3-4	登別東町3-6-7	中央町5-21-1
電話	85-4324	81-2182	86-8823	83-1131	85-4324
休館日	月曜・祝日・年末年始 毎月最終金曜	木曜・年末年始 毎月最終金曜	年末年始のみ		日曜・月曜 祝日・年末年始
開館時間	10:00~18:00 (木曜のみ19:30)	10:00~20:00	9:00~17:30 (昼休みあり)	9:00~17:30 土日祝 17:00	巡回表のとおり